



セット完了

ヤマハU3Hのピアノに取り付けています。

※使用上の注意※

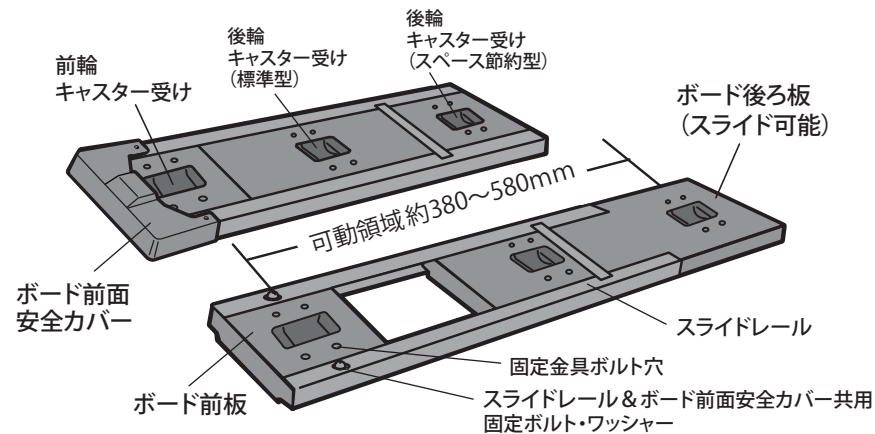
◎フィット・ボード装着後も過信せず、地震が発生した際には、ピアノから遠ざかり、身の安全を確保して下さい。

製造元 Genepis
 (株)総合ピアノサービス
 TEL.089-971-9275
 URL <http://www.genepis.jp>

取扱説明書

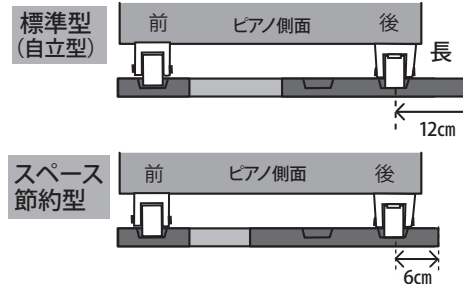
※ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。

フィット・ボード(UP用)











※設置状況によってフィット・ボード後ろ板を差し替えることにより、適切に耐震強化できます。

耐震強化する為には標準(自立型)の使用をお勧めします。ピアノを壁になるべくつけて設置したい場合は、スペース節約型で設置してください。



※付属品※ 固定キット

※フィット・ボード本体とピアノキャスターを固定するキットです。

- | | | | |
|--|---|--|---|
| ① 
バンド固定金具
×8個 | ② 
六角ボルト
×16個 | ③ 
六角ボルト用
ワッシャー
×16個 | ④ 
ブラカバー
×8個 |
| ⑤ 
ブラカバー
取り付けボルト
×8個 | ⑥ 
キャスター
固定用バンド
×4本 | ⑦ 
六角レンチ
×1個 | ⑧ 
六角ドライバー
×1個 |

六角ボルトを締める工具です。
 狭い場所には六角レンチを使用ください。

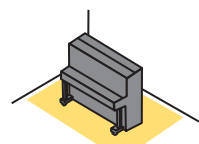
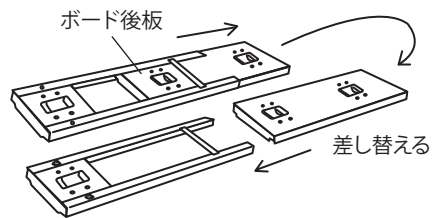
※付属品の有無を確認してください。

固定キット/セット手順

※フィット・ボードの画像は見やすくするため、塗装前のボードを使用しています。

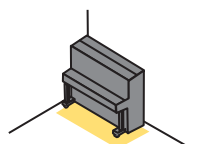
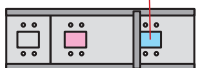
①

設置前に使用者と相談し、ピアノ設置状況に応じてフィット・ボード後ろ板を差し替えます。「取扱説明書の表を参照」



設置スペースに余裕がある場合

標準型キャスター受けが外側

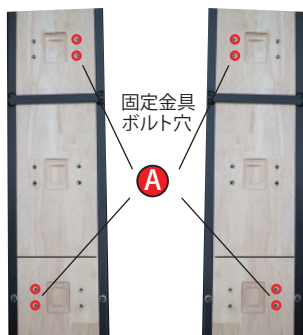


壁になるべくくっつけたい場合

スペース節約型キャスター受けが外側

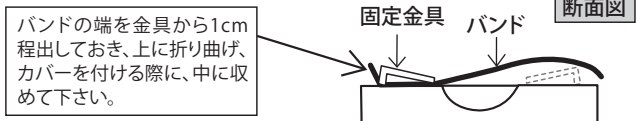


② ※②～⑧までの工程は、ピアノの左側(低音側)にセットする際の手順です。



左前(低音側) 右前(高音側)

ボード設置時にピアノ内側に手が入らない為、先に図の(A)部分に固定金具・固定バンド・プラカバーを取付けます。



※固定金具の向きは置いたときに高くなる方を外側にして取付けて下さい。

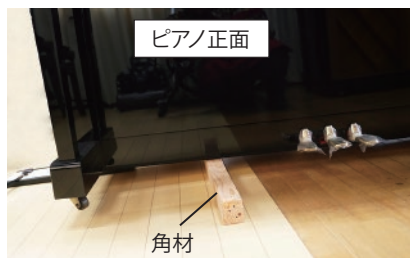
(1) 断面図のように固定金具の下に固定バンドを敷き、ワッシャー・六角ボルトをはめ、六角ドライバーで金具が変形しない程度にしっかり締めてください。



(2) 固定金具の上にプラカバーを取付ボルトで固定します。

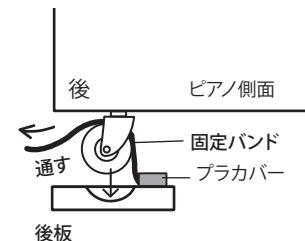
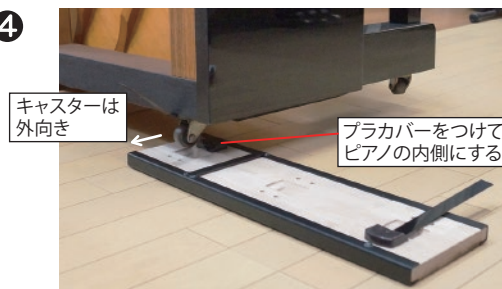


③



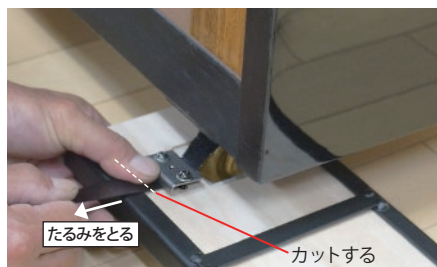
ピアノを角材等で片側ずつ持ち上げ、ピアノを浮かせます。(画像で使用している角材は幅60mm×高さ80mm×長さ600mmです)

④



手順①②で準備したフィット・ボードを後ろ側から取り付けます。画像のようにフィット・ボードをピアノと垂直方向に仮置きします。後輪キャスターを外向きにし、固定バンドをキャスター上部の隙間から通しておきます。

⑤



手順②の要領で固定バンド・固定金具・プラカバーを取り付けます。画像のようにバンドにたるみがないよう締めてから金具を固定すると、キャスター受けにピアノキャスターがしっかり収まります。余ったバンドはカットしてプラカバーを付けてください。

⑥



図のようにフィット・ボードを回転させ、ピアノの下まで動かします。画像のように前輪キャスターを内向きにし、固定バンドをキャスター上部の隙間から通しておきます。

⑦



手順⑤の要領で固定バンド・固定金具・プラカバーを取付けます。ピアノを床に下ろします。

⑧



スライドレール&ボード前面安全カバー共用固定ボルト・ワッシャーをいったん外し、ボード前面安全カバーをはめてから再びワッシャーとボルトで固定します。③から⑧の手順を参考に反対側も取り付けしセット完了です。